

令和5年度 指定管理者運営評価シート

所管課	文化振興課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立北口ギャラリー
所在地	西宮市立北口町1番2号 アクタ西宮 東館6階
施設概要	第1展示室(216㎡)、第2展示室(146㎡)、第3展示室(114㎡)、第1創作室(129㎡)、第2創作室(95㎡)、展示室控室(3室)、共用ロビー、ラウンジ、通路、倉庫(3室)
施設の設置目的	美術に関する創作活動の奨励と普及を図り、市民文化の向上に資する。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	株式会社双葉化学商会	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市産所町14番6号		終了日	令和 5 年 3 月 31 日
選定方法	公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 5 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	常時1名以上の職員で、ギャラリーの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。また、経年により劣化した施設設備については、適切に修繕を行った。					
②施設の事業・運営関係	西宮市立北口ギャラリーは、貸館として展示室3室と創作室2室を設置しており、利用実績は下記の通り。 <展示室>開館:第1展示室294日 第2展示室288日 第3展示室 288日 利用日数:第1展示室261日 第2展示室199日 第3展示室229日 <創作室>開館:延612日 利用:496日 公平な利用を確保するために、翌年度上期(4月1日～9月30日)の使用に係る申込みを9月1日に、翌年度下期(10月1日～翌年3月31日)の使用に係る申込みを3月1日に受付し、抽選を実施している。 また、指定管理者の自主事業として、大人の塗り絵コンテスト展覧会 関西展を開催した。					
	労働実態調査の結果：労働条件等に関して、関係法令等に基づき適切に実施されていた。					
	調査結果後の指示事項：なし					
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： ・地域の文化芸術関連団体とのネットワークを最大限活かした事業展開を行う。 ・施設の特徴を活かし、文化施設としての新たな付加価値をつくる事業展開を行う。 ・市民サービスを基本とした施設管理運営を行う。					
	取組結果： 大人の塗り絵コンテスト展覧会を継続して開催することにより、市のPRや地域の活性化に貢献した。また、展示会場だけでなく、Web上でも作品展示や解説を行ったことにより、多くの方に美術に触れる機会を提供した。 施設利用者に対するアンケート結果では、全体の満足度が高いことから、継続してサービス向上に努めていることが伺える。					
	今後の改善点： 創作室の新規利用者層を獲得できるような自主事業を検討し、施設の稼働率向上を図る必要がある。 また、利用者の満足度が維持・向上できるよう、引き続き利用者サービスの充実に努める。					
施設利用状況(量)を示す指標名						
	単位	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
① 展示室利用率	%	83.7	25.8	57.4	78.6	90.0
② 創作室稼働率	%	49.1	39.5	43.8	40.5	70.0
③ 展示室延利用日数	日	738	204	462	684	826
④ 創作室延利用件数	件	1,083	769	817	991	1,714
⑤						

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	利用者からのニーズをできる限りの確に捉えるため、年間を通じて施設利用者に対してアンケートを配付し、利用満足度の調査や要望の把握に努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートではスタッフの対応やギャラリー設備、清掃について、全体的に高い評価を受けている。一方、経年劣化した備品の改善要望がある。
③結果からの改善点など	要望のあった展示台は、令和4年度に11台修繕を行った。引き続き市と協議しながら施設や備品の改善を検討する。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	令和4年度決算報告書により事業者の経営状況について確認を行い、前年度低下していた収益性については若干の回復が見られ、事業の継続性については問題ないと評価した。また、業務に係る収支についても特段の問題は見られなかった。
②評価結果を受けての指示事項	特になし

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(年度協定額)
指定管理料	10,379	11,429	10,399	10,419	13,713
うち光熱水費					
うち修繕料	(440)	(440)	(440)	(440)	660
補足説明	修繕費の予算超過分(19,800円)については、指定管理者が負担した。光熱水費については、市が直接負担している。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(予算)
使用料	12,365	6,225	11,740	15,703	15,854
光熱水費等使用者負担金収入					
その他の収入	332	230	247	226	322
合計	12,697	6,455	11,987	15,929	16,176
補足説明	「その他の収入」は、ロッカー使用料である。千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については適正に実施されている。施設維持管理業務に関しては、修繕を必要とする箇所について、速やかに市に連絡・協議し対応しているほか、運営面においても、市と協議が必要な事項は随時協議を行っている。自主事業については、例年開催している大人の塗り絵コンテスト展覧会を実施し、施設の周知を図るほか、複合商業施設の活性化にも寄与することができた。また、貸館業務については、経験のあるスタッフを中心に人員を配置し、安定したサービスの提供を行っているが、コロナ禍で低下した稼働率の回復が課題である。
②指摘事項	既存の自主事業の活用や、新たな事業展開を検討するなど、展示室及び創作室の稼働率向上策について検討し、積極的に市へ提案すること。老朽化が進む施設・備品については、随時市と情報を共有し、市民サービスの維持・向上に努めること。